

編集室

週末の東京・神宮球場スタンドはクラス会、同窓会の雰囲気だった。「久しぶり!」「元気だった?」。あちらこちらで握手、ハイタッチが続き、ハグするシーンも散見された。

中央大学が加盟する東都大学野球・秋季リーグ開幕戦が9月1日の土曜日にあった。幸いにも中大戦が組まれていた。

試合開催は平日が多く、週末開幕そのものは2013年秋以来5年ぶりだが、中大戦となると2012年春・秋シーズンまでさかのぼる。

平日は仕事を優先する卒業生、スタンド通路を歩く姿はほぼ同じだった。グラウンドを見て試合展開を知り、応援席を見上げて友人・知人を探す。

だれかがいる…、だれかいてほしい…。ときめく思いが再会の喜びを大きくするよう、先輩にあいさつし、後輩からあいさつされ、試合観戦と共に楽しい時間を共有した。

9月第2週は各競技の大学日本一を決めるインカレが各所で行われた。年に1度のビッグゲーム。ここでも週末はOB・OGらが集い、自らと友人らの近況を報告しあう。

毎週末だと、こうはいかないのかもしれない。時間の経過が再会までの喜びを熟成させるのだろう。「時が経つのが速いと思うのは、人生というものが分かってきたからだ」。そう言ったのは労働者をテーマに小説を書いた英国のギッティング。

青春から玄冬まで、世代ごとの語らいがある。10月7日は卒業生が母校を訪れ、数多くのイベントなどを楽しむ「ホームカミングデー」(多摩)。毎年5000人超のOB・OGが集い、再会と喜びに湧く日曜日だ。

(編集長 久保田茂信)

NEXT
ISSUE

『HAKUMON Chuo』2018 冬号
No.259 12月14日発行予定

STAFF

◎取材協力

学事部	国際センター
名学部事務室	入学センター
大学院事務室	キャリアセンター
学生部	学友会
ボランティアセンター	経理研究所
中央図書館	学員会 ほか

◎写真提供 & 協力

「中大スポーツ」新聞部

◎学生記者

今村直道	田村律子	高石航平
片桐将吾	土方海緒	齋藤優衣
長塚優佳	野口真莉子	津田翔
内藤伊音	山田亮太朗	五十嵐遙
本間友理香	宮本大句見	(順不同)
宮田詩織	中里真佑	

◎制作協力

平田碧 太田まゆみ 土谷彩絵子(株式会社ツグミ)
稻葉美枝子(株式会社オーツク)
桑原和彦 村田朋隆(研精堂印刷株式会社)

学生記者が
総力取材!! お楽しみに!



2018 秋号 NO.258

2018年(平成30年)10月7日発行

発 行: 中央大学広報室

〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

メールアドレス: hc@tamajs.chuo-u.ac.jp

編集担当: 『HAKUMON Chuo』 ☎042-674-2048